

令和5年東京都
地域学校協働活動推進フォーラム
コミュニティ・スクール推進フォーラム

コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動の 一体的推進

志々田 まなみ shishida@nier.go.jp

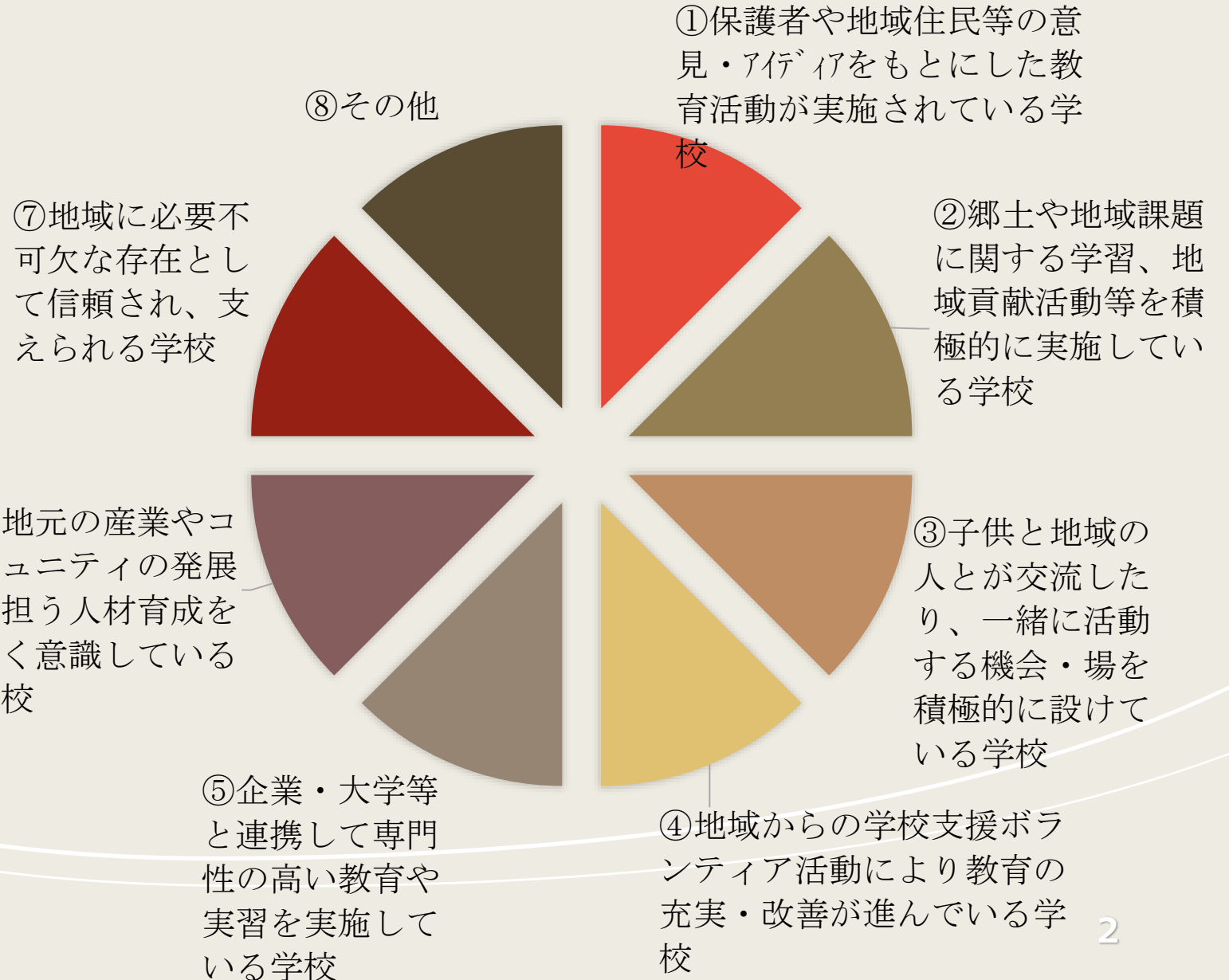
国立教育政策研究所

「コミュニティ・スクール」とは？

コミュニティ・スクールとは、学校の教育目標の達成を目指し、**保護者や地域住民**の学校運営に対する**意見**を学校運営に**反映させる仕組み**として、学校運営協議会が設置された学校。

子供の健やかな成長を支える上での学校が抱える課題を解決すること

* 学校だけでなく、家庭や地域（専門機関や企業等を含む）とともに子供を育てるという視点で考える



地域学校協働活動とは？

地域学校協働活動とは、教職員と地域住民とが、子供や学校が抱える課題・目標を共有しながら、学校だけでなく地域全体において、多様な学習機会を充実させ、子供の健やかな成長を支えようとする地域（関係）づくりの活動。

学校運営協議会において、共有された課題や目標が基盤

協働＝対等な関係性
(パートナーシップ)

地域学校 / 協働活動
地域学校協働 / 活動

×活動づくり
○関係づくり

⑦子供たちが地域課題の解決・改善に向けて、地域住民と一緒に学んだり、活動を行ったりすること

⑥学校と地域とが共催で実施する行事や活動

⑤子供たちが地域の伝統文化や歴史、産業等を深く理解し、郷土への愛着を育む活動

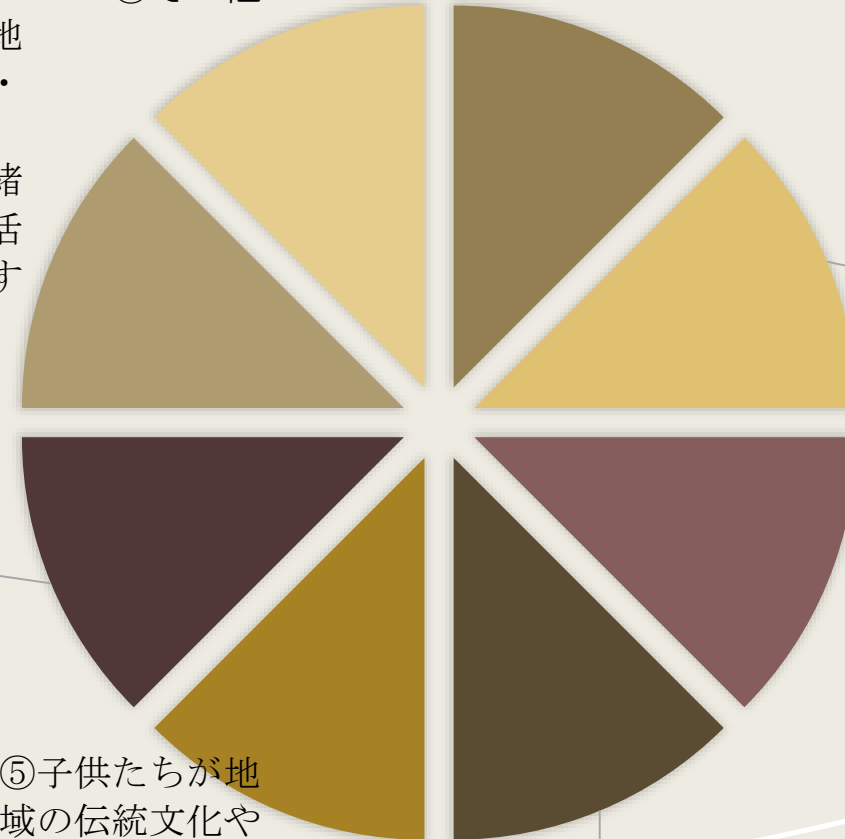
④学校が地域からの依頼に応え、子供を地域の行事やイベント、奉仕活動に参加させる活動

③学校・家庭・地域による子供の健全育成に関する啓発活動（交通安全、挨拶運動、夜回り等）

②放課後や長期休暇中における地域の子供支援・居場所づくり（体験活動・学習の見守り等）

①地域住民が校内環境整備や学校行事、授業等での教職員の手伝いを担うボランティア活動

⑧その他



CSと地域学校協働活動が一体的に推進できているとは、ということ？

①正しい理解に基づく体制整備がおこなわれていること

- ・多様な意見（保護者、地域住民、教職員、児童・生徒等）を吸い上げ、教育課程や学校運営の充実をはかる方策や、評価や改善方策について協議する場として、学校運営協議会が設置され、教育委員会によってその円滑な運営がサポートされ続けていること
- ・地域住民を含む幅広い学校関係者が、子供や学校をめぐる課題や、目指す子供像や学校の教育目標について、正確な情報をもとに話し合い、課題や目標を共有する機会が定期的に設けられていること
（学校運営協議会での議論や取り組みを地域全体に広げる取組＝拡大学校運営協議会）
- ・地域で行われている子供の活動や地域づくりの活動等と関わっている人材が、地域学校協働活動推進員として委嘱され、学校校運営協議会の一員として活躍していること

②学校と地域とが教育目標を共有して取り組む活動が、多様な場で実施されていること

- ・学校と地域とで共有した教育目標に基づきながら、学校教育の充実・改善（学校運営協議会）と、社会教育や地域活動の充実・改善（地域学校協働本部、公民館や自治会、まちづくり協議会等）とがそれぞれ話し合われ、多様な活動として、学校・家庭・地域の様々な場で展開されていること
- ・連携による取組を拡充するばかりでなく、内容や役割の分担・見直し、廃止等についても話し合えること

③新たな時代に向けた学びの機会（社会に開かれた教育課程）が開発されていること

- ・教育目標を達成するための魅力的な活動が、多様な地域（企業やNPO、他の教育・専門機関含む）からのアイデアや資源を活用しながら開発されていること
- ・とくに学校教育の課程内の取り組みについては、学校運営協議会の場において、計画、実施、評価、改善が協議されていること。

カギとなるのは、当事者意識を持って、多様な他者と関わりながら、学校・子供をめぐる教育課題に取り組む大人の存在